

# 「多様性をいかす新宿景観まちづくり」

日時：平成26年12月18日（木）午後2時30分～5時（2時間開場）

会場：四谷区民ホール

## <プログラム>



### ◆ごあいさつ

◇新宿区長 吉住健一

### ◆おはなし「くらしと風景」

◇美しい東京をつくる都民の会副会長・女優 岸ユキ

### ◆パネルディスカッション

「新宿区景観まちづくりのこれからの課題」

～東京オリンピック・パラリンピックを迎えるにあたり～  
(話題提供)

◇進士五十八（美しい東京をつくる都民の会会長、  
東京農業大学名誉教授）

「‘ランドスケープ・ダイバーシティ・東京’ 目指そう!」

◇後藤春彦（早稲田大学教授）

「新しい景観要素としてのひとびとの流動」

◇野澤康（工学院大学教授）

「新宿が目指すべきユニバーサルな景観まちづくり」

◇宮沢功（公益社団法人日本サインデザイン協会常任理事）

「都市景観と屋外広告の役割」

(ディスカッション)

◇コーディネーター：進士五十八

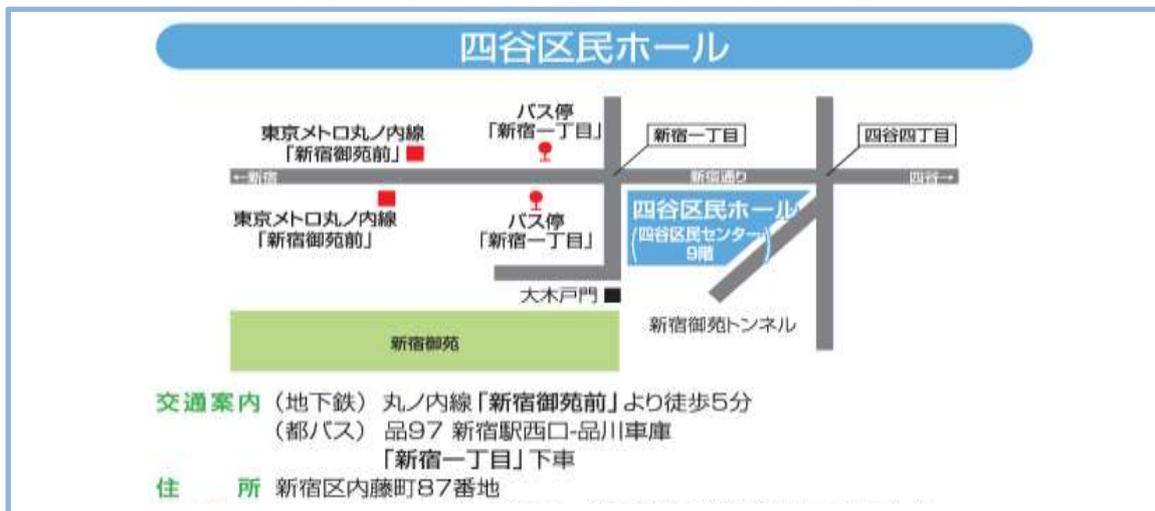
### ◆国土交通省より情報提供

◇国土交通省 関東地方整備局 建政部

計画管理課 計画・景観係長 高橋直也



○申し込み方法：当日、直接会場へお越しください。



共催：新宿区・美しい東京をつくる都民の会

後援：関東地方都市美協議会

お問い合わせ：新宿区都市計画部景観と地区計画課 矢萩・飛田 ☎03-5273-3831

## パネルディスカッション参加者プロフィール（順不同・敬称略）



進士 五十八（シンジ イソヤ）

東京農業大学名誉教授

1944年京都府生まれ。農学博士。造園学・景観論。

これまでに東京農業大学長、（公社）日本造園学会長、（公社）日本都市計画学会長、自治体学会代表、東京都景観審議会副会長、（公社）大日本農会副会長などを歴任。現在、美しい東京をつくる都民の会会長、（一社）農あるくらし研究会会長、NPO法人美し国づくり協会理事長、新宿区景観まちづくり審議会会長などを務める。日本造園学会賞、読売農学賞、紫綬褒章など受賞章。著書に『日本の庭園』ほか多数。



後藤 春彦（ゴトウ ハルヒコ）

早稲田大学教授

1957年富山県生まれ。工学博士。

早稲田大学大学院博士課程修了。三重大学工学部助教授、早稲田大学理工学部助教授等を経て1998年から同教授、2010年より現職。2003年から新宿区景観まちづくり審議会委員を務め、現在、副会長。日本建築学会賞（論文）、日本都市計画学会賞（計画設計賞）、土地活用モデル大賞（国土交通大臣賞）、グッドデザイン賞、SDA 賞入賞ほか受賞。



野澤 康（ノザワ ヤスシ）

工学院大学教授

1964年北海道生まれ。博士（工学）。

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程修了。東京大学工学部都市工学科助手、工学院大学工学部建築学科助教授等を経て、2011年から工学院大学建築学部まちづくり学科教授。2010年から新宿区景観まちづくり審議会委員を務める。日本不動産学会著作賞、都市住宅学会著作賞受賞。



宮沢 功（ミヤザワ イサオ）

公益社団法人日本サイン  
デザイン協会常任理事

1941年東京都生まれ。武蔵野美術大学特別講師。

1959年GK インダストリアルデザイン研究所入社、以来ヤマハ発動機のモーターサイクルデザイン、大阪万博、つくば博のストリートファニチャ計画・設計、自治体の都市サイン・SF 設計を手がける。2004年富山ライトレール、2009年市内環状線のトータルデザインを担当し、現在はサイン、ストリートファニチャをベースにした景観デザインの在り方を研究。SDA 大賞、土木学会景観賞、グッドデザイン賞など受賞多数。